

駒場友の会

会報第24号

ホームカミングデイと

チェンバロ演奏会

本学の特徴のひとつに、学業以外の分野にも秀でている学生が少なくないことがあげられる。とくに音楽は、学問と共通している点が多いためか、その才能に恵まれている学生が目立つ。

駒場友の会では、この数年、東大を卒業した音楽家をホームカミングデイの機会に招いて演奏会を開催している。今回は、一世代若い在学生による演奏会を企画した。教養学部教養学科三年生の中川岳さんによるチェンバロ独奏会である(十月十八日開催)。中川さんは、昨年五月に開催された第二七回国際古楽コンクール(山梨)鍵盤楽器部門(チェンバロ)で優勝に輝いた若



チェンバロは、バロックの全盛期には、宮廷音楽に用いられ時代を彩った。ピアノはハンマーで叩いて弦を振動させて音を出す(打弦楽器)、チェンバロは爪で弾くことによって弦を振動させて音を出す(撥弦楽器)のが特徴。

手。同チェンバロ部門は長年優勝該当者がなく十一年ぶりに優勝したのが、東大生で、チェンバロは独学、しかもご自身は楽器を所有していないということ、いつその注目を集めた。今回の演奏会は、そのような話題性もあつたためか、開場前から長蛇の列ができ、会場は超満員の盛況となった。

プログラムは、すべて十七〜十八世紀のドイツ、フランス、ベルギーの作曲家による作品で、演奏順にラインケン、ブクステフーデ、ダンゲルベル、フローベルガー、クープラン、フィオーッコ、マルシャン、J・S・バッハ。日本ではほとんど馴染みのない曲が多いプログラムとしたことについて、中川さんはプログラムノートに「彼(筆者注J・S・バッハ)の音楽は、「先行する時代の音楽の集大成だ」、「ひとえに天賦の獨創性によるものだ」、或いは「同時代にはすでに進行中の音楽の平易化に真っ向から対立するものだ」などと言つて簡単に済ませることができないものであろう。今回の演奏会のプ

新入生歓迎特別講演会のお知らせ

石井直方先生が語る

「鍛えることの魅力」

四月十四日(火)午後六時五〇分から

会場：教養学部21K0MCEE

地下一階レクチャーホール

大学での学びについての楽しい講演です。新入生対象の講演会ですが、駒場友の会会員会友の参加も歓迎します。

プログラムの他の作品が、そのようなことを考える少しの足がかりにでもなれば幸いである」と書かれており、中川さんの演奏を聴いて、バッハ以前に作られていた音楽の豊かさを実感することができた。

教養学部報(本年二月四日発行)で寺田寅彦先生が「中川氏の説得力のある演奏にのせて全身の皮膚で実感する希有な経験を聴衆は共有できた」と書かれているように、まことに素晴らしき演奏会であった。

(小川桂一郎 ピアノ委員会、化学)

ラテンジャズ@駒場の夕べ

二〇一四年十一月三日、駒場友の会と教養学部ピアノ委員会が主催する「第十六回駒場友の会演奏会」が開かれました。このレクチャー・コンサートのでは、来日ツアー中のラテン・ジャズ・ユニット「トリオ・アルデマロ・ロメロ」が、南米ベネズエラのジャズを演奏しました。

アルデマロ・ロメロ(一九二八・二〇〇七)は、二〇世紀ベネズエラを代表する作詞・作曲家・ピアニストです。



一九五〇年代には《マンボ》ブームに沸くニューヨークに渡り、活躍。六〇年代には、《ボサノヴァ》に触発され、ラテンジャズとベネズエラ民謡を融合した独特のリズム《オンダヌエバ》を提唱。数々のヒット作を生み出したばかりか、映画音楽や芸術音楽の分野でも優れた業績を残しました。同世代の日本人音楽家に例えるなら、富田勲と松岡直也に中村八大&永六輔を統合したような存在といえるかもしれません。アルデマロの膨大な作品、とりわけオンダヌエバの代表作を継承・普及するために、二〇一三年に結成されたユニットがトリオ・アルデマロ・ロメロです。メンバーのグスタボ・カルシ(ベース)、ペドリート・ロペス(ピアノ)、ミゲル・デ・ピセンソ(ドラムス)は、長年巨匠アルデマロと共演してきたベラン・ミュージシャンです。

会場の駒場コミュニケーションプラザ音楽実習室は定員一二〇名の満席となりました。学生から七〇歳代まで幅広い聴衆が、日本ではこれまで知られてこなかったベネズエラのモダン・ジャズに聴き入りしました。

司会・通訳・解説は、教養学部教員でベネズエラ文化を研究する石橋純が担当。本学学生が結成した日本で唯一のベネズエラ音楽学生楽団「エストゥディアンティーナ駒場」が前座出演し、アルデマロ・ロメロの代表作を披露し、これも好評を博しました。

(石橋純 教養学部ラテンアメリカ研究コース)

音楽と数学

坪井 俊

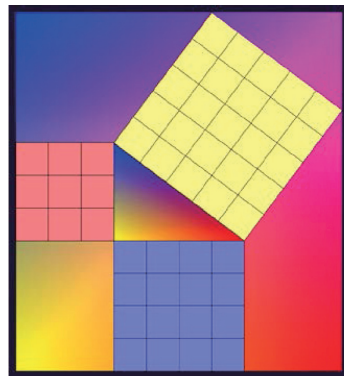
教養学部数学部会は一年生二年生の数学の授業を担当している数理科学研究科教員の集まりです。その数学部会が、駒場友の会、ピアノ委員会に共催をいただき、十二月三日に「音楽と数学の夕べ ピアノ演奏会」(ピアノ山岸ルツ子)を開催しました。



ピアニストの山岸さんは、数学ファアンで、数学の催しで演奏していただいていることもあり、ぜひ駒場でということでも願いましたものです。私は演奏の前に十五分ほど「音楽と数学」という題目で話をさせていただきました。ピアノの横で、何枚かのパネルをお見せしながらお話ししました。その一部をここに再現させていただきます。

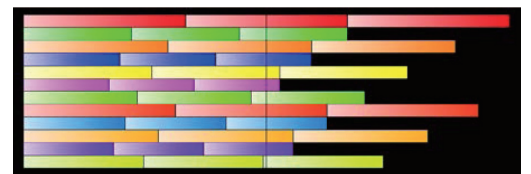
『…人間は五感、聴覚、嗅覚、視覚、触覚、味覚をもつと言われています。音楽には、音感、数学には数感という特別な感覚が必要という人もいます。…数学者が、全身の感覚を総動員して数学をするのと同じように、音楽家は全身の感覚を総動員して音楽

をされているのだらうと思います。』
 『…図は、ピタゴラスの定理を表しています。ピタゴラスは、ハーモニ、音の調和がどういいうときに起きるかを見出しました。』



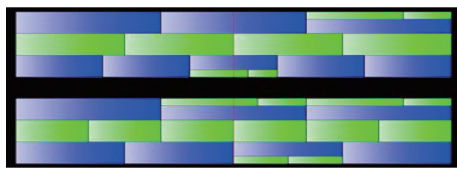
響き あう 音の 研究 から ピタゴラスの定理

いうものを考えました。…ラジオの時報は高校で習う三角関数で表現される音の波です。…波には振動数があります。時報のラは、一秒間に四四〇回の振動の音です。時報の一オクターブ高いラは、一秒間に八八〇回の振動の音です。この一オクターブの音を重ねるとよく響くことをピタゴラスは見出しました。…弦を振動させて、その真ん中を押さえると一オクターブ高い音になります。それは波長が半分振動です。振動数と波長の積は、波の速さで一定なので振動数が倍になったということ。…波長を三分の一にすると振動数は三倍になります。元の音をドとすると一オクターブ上のドの下のソの音です。波長を二倍にすれば、一オクターブ下になるので、波長を三分の二にすれば、元の音のソの音の波



長を三分の二にする
と、元の音の九分の四
になり、その一オク
ターブ下の九分の八
をとるとレの音です。
そのあとは図のよう
に続けて、十二個目の
音の波長は、三の十二
乗分の二の十九乗で、
0.986...となって、約
百分の一、音程では半
音の半分の半分しか
違わないので、それを
ドと同じとみなして、

十二個の音による半音階を決めたこと
になります。三の十二乗の531441と
二の十九乗の521288の7153の違いは、
その後もつと良い音律を求める動機と
なりました。』



『…「純正律」というものがありま
す。二世紀のプトレマイオスがすでに
提唱しています。二と三と五を使うも
のです。長調と単調が図のように定め
られています。最初の
図のピタゴラスの三角
形の辺の長さの比を使
うものです。』

ンペラメントという音律が考案され実
際に使われてきました。…』

『それに対して、十七世紀に大胆なア
イデア、つまり二の十二乗根 1.05946
…を用いる平均律が、メルセンヌによ
り提案されました。』

『平均律は、移調・転調が機械的で曲
想を破壊するものだという批判を受け、
フレットを持つ弦楽器をのぞいては、
使われなかったようです。しかし、十
九世紀後半にピアノが一年に何万台も
作られるようになって、平均律に従っ
て調律されることが多くなりました。』

『メルセンヌは、多くの学者との交流
があり、それによって学術を大きく発
展させました。メルセンヌ・アカデミー
と呼ばれ、パリのアカデミーの設立に
つながりました。学術の発展には、交
流が必要ということを体現した人物で
した。…余談ですが、メルセンヌ
はメルセンヌ素数というものを考え、
これは先日、本年度の藤原洋賞大賞に
輝いた、松本眞教授のメルセンヌツイ
スターという疑似乱数の生成に使われ
ました。』

『さて、十七世紀のメルセンヌの頃の
数学での大事件は、ビュルギ、ネイピ
アによる対数の発見です。ビュルギは
余弦函数の和積の公式をもとに、乗法
を加法と減法で表し、その後、対数の
概念に至りました。三角関数の表は、
バビロニアにもあった古いものですが、
それを乗法の計算に用いるというのは、
斬新な発想でした。対数の考え方では、

二の対数を十二で割ったものが二の十二乗根の対数ということです。』

余弦函数の加法定理から得られる和積の公式
 $\cos(\alpha + \beta) + \cos(\alpha - \beta) = 2 \cos(\alpha) \cos(\beta)$

対数法則 $\log(xy) = \log x + \log y$

熱伝導方程式 $\frac{\partial u}{\partial t} = (\frac{\partial^2}{\partial x^2} + \frac{\partial^2}{\partial y^2} + \frac{\partial^2}{\partial z^2}) u$

波動方程式 $\frac{\partial^2 u}{\partial t^2} = (\frac{\partial^2}{\partial x^2} + \frac{\partial^2}{\partial y^2} + \frac{\partial^2}{\partial z^2}) u$

フーリエ級数 $u(t) = \sum_{n=-\infty}^{\infty} c_n e^{2\pi\sqrt{-1}nt}$

『音の波を記述する三角関数の級数をフーリエ級数と言います。新しい時代を拓いたフーリエの、熱伝導の方程式を三角関数の級数で解いた論文は、一八二二年に出ています。…なぜ時系列をなす振動数スペクトルの変化が美しい時空の構成を感じさせるのかは、数学の研究テーマとしても面白いものです。数理科学研究科に錯視を研究している新井教授がいます。新井教授は動きを感じさせる画像を作る原理を明らかにされました。このような研究により音楽の美しさへの理解が深まるだろうと思います。』

数学へも少し想いを巡らせていただければ有難く存じます。…
この日の演奏会で山岸ルツ子さんにベートーベン、リスト、(アンコールで)リスト、ショパンを演奏していただきましたが、当日は満席で椅子の補充が必要となるほどでした。
(大学院数理科学研究科長、駒場友の会理事)

女性と仕事

大岸 良恵

皆さま、こんにちは。駒場友の会監事を拝命しました大岸と申します。私は外資系経営コンサルタントを経て、現在は人事コンサルタントをしています。EQリーダースhip、リーダールのメンタリングが主な仕事です。EQとは情に力点をおいた知能の指標で、頭が良いだけでは人はついてこないという現場を多く見聞し、知だけではなく情と意も優れた人材を多く東大から輩出してほしいと、駒場で社会人ゼミも行っていきます。

今回、「女性と仕事」というお題を頂戴しました。大学生と高校生の息子がおり、駒場友の会の父母会員(会友)でもある私から、仕事と子育てを両立したいけどできるかなあという若い方の後押しをしたいと思います。

昨今は、「労働力が足らんから女性も働け、BUT、人口減少だから産めよ育てよ」という論調です。日本は、奥さん、家内」として女性は家の中に

ひっこんでいられるべしとされてきた社会ですのね。女性管理職を増やせといわれても、管理職に見合う適材は少ない。だって、そうやって育ててこなかったのだから。このような現場の混乱を横目に、高学歴女性の中には、専業主婦願望が強まっているのだそうです。でも、社会がこれだけ変わってきたことを逆手にとってははどうでしょう。育児と仕事は、工夫と気の持ちようでもっと相互に役立てるものになりますよ。



談に 乗っ たり 乗ら れた おか

仕事は、育児に役立つのは、プロジェクトという概念です。育児はプロジェクトだと思っただろうでしょう。プロジェクトですから、戦略、目標、スケジュールなどを最初に立て、軸をぶらぶらさずに大切にしたいのは、毎日の夕食タイムです。できるだけ皆がほぼ毎晩食卓を囲み、よもやま話をする時間は、仕事をしている自分にとってもリフレッシュするかけがえのない時間。夕食の時間を捻出する工夫をしてきました。息子たちと同じ本を読んで語り合ったり。大学生は自分の専門領域を、高校生は学校の話や自分の趣味、関心の話。仕事のグチをこぼしたり、相

げで、我が家の場合は親子というよりは、先輩と後輩の間柄になりました。今では、とても役に立つパートナーです。それぞれの家で、独自の軸をもって子育てをする楽しみを見つけてみませんか。
育児が、仕事に役立つのは、実はたくさんあります。まず、脳の並列処理が鍛えられます。とりわけ子供が小さいうちは、帰宅すると、煮物をしながら、アイロンをかけ、子供の体操着にゼッケンを縫い、明日のプレゼンの内容を頭の中でシミュレートする、なんて芸当も。これを大変と思わずに、仕事でも使える段取りと手ぎわを向上させる練習だと思っただろうでしょう。しかも、並列処理は、仕事でも上のポジションにいけばいくほど必要となるので、管理職になったときにも役立つはず。何より、育児は長期戦のプロジェクトですから、視野は広く、視点は長くなります。将来、部下をもつたときの共感力を鍛えられるとも考えられます。ね、育児を仕事と切り離して二者択一とらえるのではなく、育児も仕事のスキルを伸ばすトレーニングだと捉えてみるのです。
もちろん社会も変わって欲しいから、提案しましょうね。六時間労働制、ジョブ・シェア、年俸制。そのほかにも、取締役の何割かは育児や介護経験者にするとか? 若い社員を、育児と仕事をしている家庭に半年間インターンをさせるというのはどうでしょう? 夕方の方の芸当状態を体験すれば、仕事上の

プロジェクト・マネジメントにも役立ちますよ。そうだ、介護施設の一階を保育園や学童ルームにしたり、子育て長屋もいいですね。やはり、人を育てる現場の力は大きいと思うのです。

人生は楽しんだ者が勝ちだ！ 仕事と子育ての元祖であり、尊敬する米沢富美子先生の言葉を贈ります。米沢先生は、三人のお子様を育て、病にも負けず、研究を続け日本物理学会の会長もつとめられました。『二人で紡いだ物語』（中公文庫、二〇一一年）は、育児と仕事と人生に力をもらえる素晴らしい本です。私なんか足元にも及ばないなあと思います。せっかくの人生。どちらか一つを捨てるなんてもつたいないことをせずに、どちらも手にする工夫を楽しんで欲しいなあと思います。

（一九八五年法学部卒、ベイン・アンド・カンパニーなどに勤務。駒場友の会監事）

教養学部施設紹介

三鷹国際学生宿舎

三鷹国際学生宿舎は、駒場から京王井の頭線で西へ十五キロほど離れた三万㎡の広大な敷地に建設されており、戦後東大が新制大学として発足したときに旧制東京高校から受け継いだものです。その地に三鷹国際学生宿舎の建設が始まったのは一九九三年のことでした。その頃より、東京大学は国際化が進み留学生が急増する傾向にあり、また、女子学生も増え始めていたため、



設備の整った学生寮の整備が急務となつたので、当時の新基準としてデビューしたこの宿舎は、

国際水準にふさわしい広さや設備を備え、共用施設の充実を図ることをコンセプトに設計され、七棟からなる六〇五室の居室と多目的ホールを備えた共用棟が配置され、女子フロアも整備されました。入居できる学生は、教養学部生と外国人留学生であり、その比率は七対三としました。学生は難関の入試をやつと突破した後、さらに競争の激しい宿舎入居デットヒートに勝ち残つて始めてこの宿舎に居を構えることができます。

この宿舎は全個室（十三㎡）となっており、このスペースにベッド、机、イス、クローゼット、ミニキッチンが備え付けられています。ミニキッチンにはIHヒーターがあり、留学生が国自慢の料理に腕を振るっているようです。各棟には、交流の場としてラウンジがあり、文化の異なる多くの宿舎

生の勉強やキャンパスライフの場となつていきます。

学生宿舎には、宿舎生の自治組織として「宿舎生会」があります。また、留学生へのサポートを目的とした大学院生にて組織された「院生会」があります。こうした学生の日ごろの自主的活動、自治活動があつて初めて、宿舎が異質な多数の学生たちの生活の場として機能していることが大切で、そうした活動に多くの学生院生留学生が力を合わせていることはこの宿舎の最大の魅力となっています。



駒場友の会の寄贈によって設置された屋外ベンチ。宿舎生の交流や休息の場として好評を得ている（寄贈は2014年8月）。

駒場友の会には、交流スペースの設備として大型テレビや、屋外ベンチの設置をお願いしたりして、環境整備に大いに貢献していただいております。この場を借りて厚く御礼を申し上げます。親元を離れて勉学に勤しむ宿舎生を一同で励ましていきますように、皆さまのご理解をお願いいたします。

（教養学部学生支援課長 高橋喜博）

駒場友の会会報 第24号

2015年3月25日発行
駒場友の会
会長 小林寛道
〒153-8902
目黒区駒場3-8-1 東京大学
駒場ファカルティハウス内
電話 03-3467-3536
FAX 03-3465-3334
メール
info-tomo@adm.c.u.tokyo.ac.jp
ホームページ
http://www.c.u.tokyo.ac.jp/
ilovekomaba/
デザイン・印刷 株式会社双文社印刷
http://www.sobun-printing.co.jp

穏やかな日差しの中でゆったりとくつろぐことのできる

フランス料理 ルヴェ ソン ヴェール 駒場

駒場友の会の皆様がお食事の際に注文なさったコーヒー・紅茶は、お支払いの際に会員証・会友証をご提示下さいますと無料になります。

営業時間 11:00 ~ 14:30, 17:00 ~ 21:00

Tel: 03-5790-5931 / Fax: 03-5790-1902

駒場ファカルティハウス内

駒場友の会第十二回総会のお知らせ
五月二三日（土）午後四時四十分より
会場・駒場コミュニケーションプラザ
北館二階多目的教室
選抜学生コンサートも同日に開催します。どうぞ奮ってご参加ください。
詳細は追ってご案内いたします。